



滋賀県感染症発生動向調査週報

Shiga Infection Diseases Weekly Report

令和8年 第34週 (8/17~8/23)

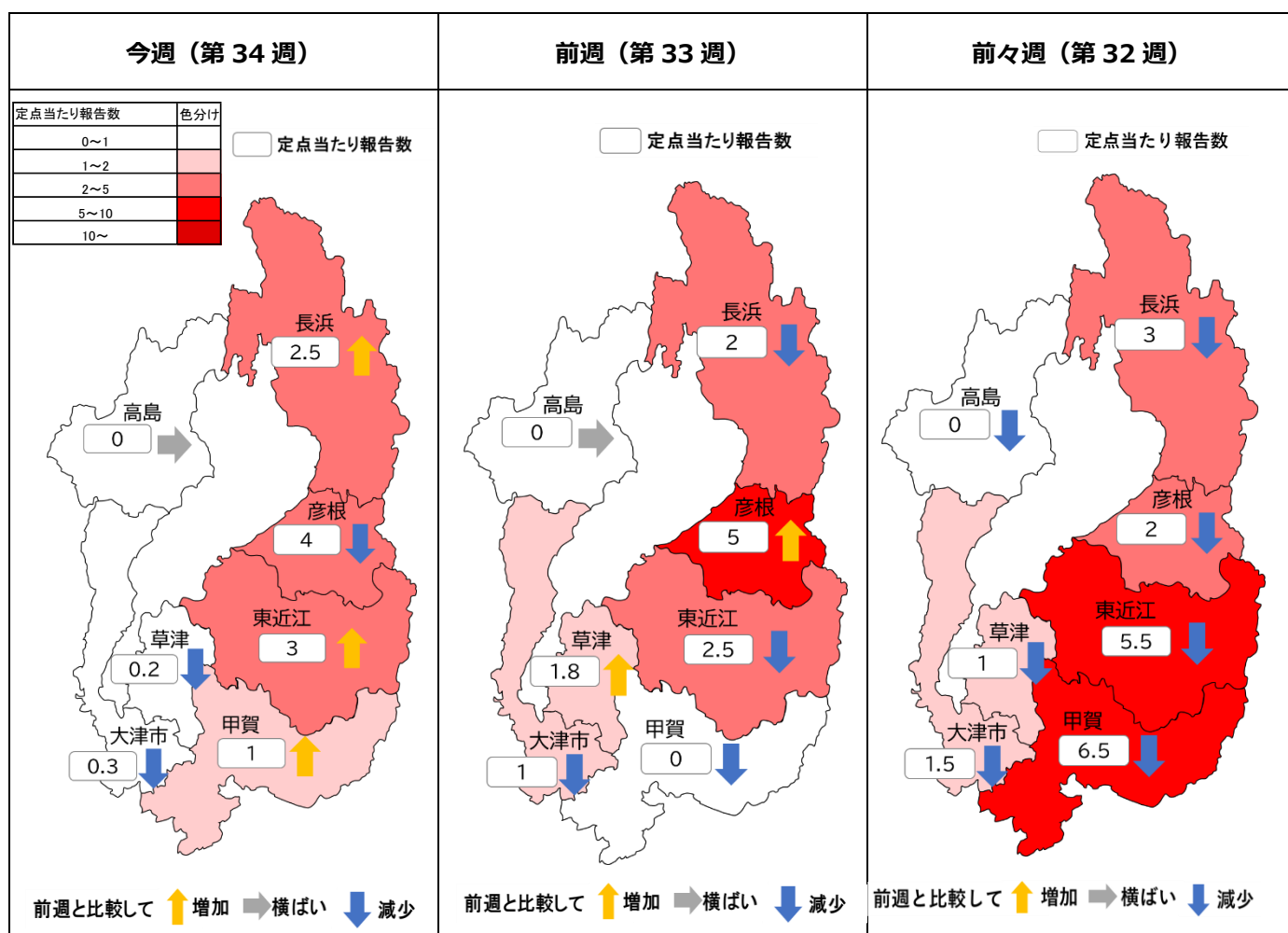
令和8年8月27日発行 滋賀県感染症情報センター

【TEL】077-537-7438 【Mail】eh4505@pref.shiga.lg.jp

1. 今週の主な動向

- 腸管出血性大腸菌について、前週から報告数が急増しており、令和8年8月25日に本年度第3回目の警報が発令されています。食品の取り扱いや、患者からの二次感染にご注意ください。詳細は下記 URL をご覧ください。
<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/oshirase/332440.html>
- 手足口病について、前週に警報は解除となりました。しかし、保健所管轄地域別の定点当たり報告数が警報解除基準である2を下回っていない地域も複数あり、前週より増加している地域もありますので、引き続き手洗い等の感染対策をお願いします。詳細は以下の滋賀県ホームページをご確認ください。
<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryohukushi/yakuzi/338183.html>

2. 保健所圏域別 手足口病の定点当たりの報告数（過去3週分）の推移（マップ）



- ※ 「特に注意を要する感染症」とは、例年より非常に多い報告数である疾患や、季節性があり今後流行が予測される疾患、その他全国的な流行状況等から注意を要すると感染症情報センターで判断した疾患を指す
- ※ 定点当たり報告数の色分けは、疾患ごとに、過去10年の県内における発生状況や、注意報および警報等の基準値等を加味して5段階に区分
- ※ 図内の矢印は、前週の定点当たり報告数と比較して増減が5%未満である場合を「横ばい」、5%以上の増加を「増加」、5%以上の減少を「減少」と定義

【資料編】

1. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別（令和8年および令和7年に報告のあった疾患）^{i, ii}

疾患	滋賀県			保健所別累積報告数								全国 (前週)	昨年累積報告数	
	例年より 多い	例年より 非常に多い	累積 報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島			滋賀県	全国
二類 結核			87(+2) 6.23	37(+2) 10.74	11 3.11	3 2.16	17 7.66	12 7.91	5 3.49	2 4.62	9,200 7.43		141 10.10	14,480 11.70
三類 腸管出血性大腸菌感染症	○		53(+19) 3.80	5 1.45	20(+8) 5.66	2(+1) 1.44	11(+5) 4.96	510(+5) 3.30	0 6.98	0 0.00	2311 0.36		45 3.22	4,319 3.49
四類 E型肝炎			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	435 0.36		2 0.14	585 0.47
A型肝炎	○	○	2 0.14	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	2 1.32	0 0.00	0 0.00	221 0.36		0 0.00	133 0.11
コクシジオイデス症			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	6 0.00		1 0.07	7 0.01
デング熱			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	64 0.05		4 0.29	164 0.13
日本紅斑熱	○	○	1 0.07	0 0.00	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	285 0.23		2 0.14	674 0.54
ライム病			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 0.00		1 0.07	18 0.01
類鼻疽	○	○	1 0.07	1 0.29	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.00		0 0.00	1 0.00
レジオネラ症	○		23 1.65	5 1.45	6 1.70	2 1.44	2 0.90	6 3.96	1 0.70	1 2.31	1571 1.27		35 2.51	2413 1.95
レプトスピラ症	○	○	1 0.07	1 0.29	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5 0.00		1 0.07	63 0.05
五類 アメーバ赤痢			1 0.07	0 0.00	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	316 0.26		4 0.29	449 0.36
ウイルス性肝炎	○	○	3 0.21	1 0.29	0 0.00	0 0.00	1 0.45	1 0.66	0 0.00	0 0.00	135 0.11		0 0.00	260 0.21
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	620 0.50		5 0.36	1197 0.97
急性脳炎	○		2 0.14	1 0.29	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	314 0.25		5 0.36	630 0.51
クリプトスポリジウム症			0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5 0.00		1 0.07	23 0.02
クロイツフェルト・ヤコブ病	○		2 0.14	0 0.00	2 0.57	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	99 0.08		3 0.21	184 0.15
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○		14 1.00	1 0.29	6 1.70	0 0.00	4 1.80	3 1.98	0 0.00	0 0.00	841 0.68		30 2.15	1382 1.12
後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	○		4(+1) 0.29	1 0.29	2(+1) 0.57	1 0.72	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	592 0.48		8 0.57	866 0.70
侵襲性インフルエンザ菌感染症	○		5 0.36	1 0.29	3 0.85	0 0.00	0 0.00	1 0.66	0 0.00	0 0.00	372 0.30		11 0.79	650 0.53
侵襲性髄膜炎菌感染症	○		1 0.07	0 0.00	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	39 0.03		1 0.07	84 0.07
侵襲性肺炎球菌感染症	○		24(+1) 1.72	5 1.45	8 2.26	1 0.72	7(+1) 3.15	2 1.32	1 0.70	0 0.00	1853 1.50		48 3.44	3391 2.74
水痘(入院例)	○	○	8(+1) 0.57	2 0.58	2(+1) 0.57	0 0.00	1 0.45	1 0.66	1 0.70	1 2.31	565 0.46		5 0.36	665 0.54
多剤耐性緑膿菌感染症			1 0.07	1 0.29	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	145 0.12		- -	- -
梅毒	○		59(+1) 4.22	7 2.03	27 7.64	4 2.89	11(+1) 4.96	1 0.66	9 6.28	0 0.00	7209 5.82		75 5.37	13530 10.93
播種性クリプトコックス症	○		2 0.14	0 0.00	0 0.00	1 0.72	0 0.00	0 0.00	1 0.70	0 0.00	111 0.09		4 0.29	178 0.14
破傷風	○	○	3(+1) 0.21	2(+1) 0.58	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	61 0.05		0 0.00	94 0.08
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○		1 0.07	0 0.00	1 0.28	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	53 0.04		4 0.29	92 0.07
百日咳			91 6.52	28 8.13	30 8.49	14 10.10	8 3.61	3 1.98	0 0.00	8 18.50	4065 3.28		803 57.50	89387 72.20
麻しん	○		2 0.14	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	2 1.32	0 0.00	0 0.00	549 0.44		5 0.36	265 0.21

- i. 今年第1週以降に診断された感染症の累積報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に「今年累積報告数」、下段に「人口10万人当たりの累積報告数」を示しています。なお、上段の()内の数値は、前週からの増加数を示しています。
- ii. 今年と過去5年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

2. 定点把握疾患（五類感染症）の定点当たりの報告数（全国は前週）の値ⁱⁱⁱ

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県							保健所別 (vi)						全国 (前週)	基準値		
		2週前※	1週前※※	今週	警報 注意報 (iv)	例年より 多い (v)	例年より 非常に 多い(v)	大 津 市	草 津	甲 賀	東 近 江	彦 根	長 浜	高 島		警報 開始	警報 終止	注意報
急性呼吸器 感染症 (ARI) (定点数:39)	急性呼吸器感染症 (ARI)	36.38	26.65	35.77	-	-	-	22.80	37.55	40.67	37.33	26.25	94.33	10.00	29.80	-	-	-
	インフルエンザ	0.33	0.46	0.62		○		0.40	0.64	1.00	0.50	1.00	1.00	0	0.69	30	10	10
	新型コロナウイルス 感染症	1.31	0.62	1.00	-		-	1.40	1.00	0.67	0.83	0.25	1.67	0.50	1.12	-	-	-
小児科 (定点数:23)	RSウイルス感染症	0.45	0.24	0.13	-			0	0.17	0	0.25	0.50	0	0	0.51	-	-	-
	咽頭結膜熱	0.09	0	0.09				0	0.17	0	0	0	0.50	0	0.18	3	1	-
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	0.68	0.14	0.83		○		0.33	0.83	0	1.00	1.50	2.50	0	0.82	8	4	-
	感染性胃腸炎	1.77	1.14	2.09				0	2.50	0.50	4.00	4.00	3.50	1.00	2.11	20	12	-
	水痘	0.18	0.29	0.22		○		0.17	0	1.00	0	0.50	0	1.00	0.18	2	1	1
	手足口病	2.64	1.81	1.30				0.33	0.17	1.00	3.00	4.00	2.50	0	2.40	5	2	-
	伝染性紅斑 (リンゴ病)	0.05	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.02	2	1	-
	突発性発しん	0.18	0.10	0.04	-			0	0.17	0	0	0	0	0	0.19	-	-	-
	ヘルパンギーナ	1.00	0.71	0.13				0	0.17	0.50	0	0.50	0	0	0.69	6	2	-
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	0	0.05	0				0	0	0	0	0	0	0	0.03	6	2	3
眼科 (定点数: 9)	急性出血性結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.01	1	0.1	-
	流行性角結膜炎	0	0.22	0.11				0	0	0	0	0	0	1.00	0.35	8	4	-
基幹 (定点数: 7)	細菌性髄膜炎	0.14	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.02	-	-	-
	無菌性髄膜炎	0.14	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.05	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	0.29	0.29	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.45	-	-	-
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.02	-	-	-
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.02	-	-	-
	インフルエンザ入院	0.14	0.29	0.57	-	○	○	0	0	1.00	0	0	3.00	0	0.25	-	-	-
	COVID-19入院	0.57	0	0.86	-		-	1.00	3.00	0	1.00	0	1.00	0	0.60	-	-	-

※ 2 週前（第 32 週）の小児科定点数は 22 医療機関となっています。

※※ 1 週前（第 33 週）の急性呼吸器感染症(ARI)定点数については 37 医療機関、小児科定点数は 21 医療機関となっています。

- iii. 定点把握疾患:人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
- iv. 定点当たり報告数が「警報基準値」に達した時に警報(「警」)を発令します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」に達した場合に注意報(「注」)を発令します。
警報・注意報のない疾患については、「-」と標記しています。
- v. 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計 15 週の平均を利用)。
新型コロナウイルス感染症は、過去5年のデータがないため、昨年の同週より多い場合に「例年より多い」に「○」を標記します。標準偏差を計算できないことから「例年より非常に多い」は、「-」を標記します。
急性呼吸器感染症(ARI)は、過去5年のデータがなく、昨年のデータもないため、「例年より多い」および「例年より非常に多い」は、「-」を標記します。
- vi. **赤字斜字**: 警報開始基準値以上、**紫字斜字**: 注意報基準値以上

3-1. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

「-」: 報告なし

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (39医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
インフルエンザ	24	-	-	4	-	-	2	-	-	1	-	1	2	-	4	-	1	1	3	3	2
大津市保健所	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	1
草津保健所	7	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-
甲賀保健所	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
東近江保健所	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-
彦根保健所	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-
長浜保健所	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高島保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (39医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
新型コロナウイルス 感染症	39	1	4	6	1	4	3	2	-	-	1	2	2	3	1	3	-	1	-	2	3
大津市保健所	14	-	2	3	-	1	1	1	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	2	1
草津保健所	11	-	-	2	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	1
甲賀保健所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東近江保健所	5	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
彦根保健所	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長浜保健所	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1
高島保健所	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (39医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
急性呼吸器感染症 (ARI)	1395	96	432	204	75	29	57	65	61	67	55	134	120
大津市保健所	228	12	56	36	9	7	14	18	14	16	9	19	18
草津保健所	413	31	122	62	24	9	24	33	31	27	20	14	16
甲賀保健所	122	8	31	14	4	1	0	3	3	4	7	45	2
東近江保健所	224	23	70	23	7	6	6	7	3	12	8	23	36
彦根保健所	105	5	39	14	7	1	7	0	2	3	5	8	14
長浜保健所	283	16	109	54	24	5	5	1	7	3	6	22	31
高島保健所	20	1	5	1	0	0	1	3	1	2	0	3	3

3-2. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

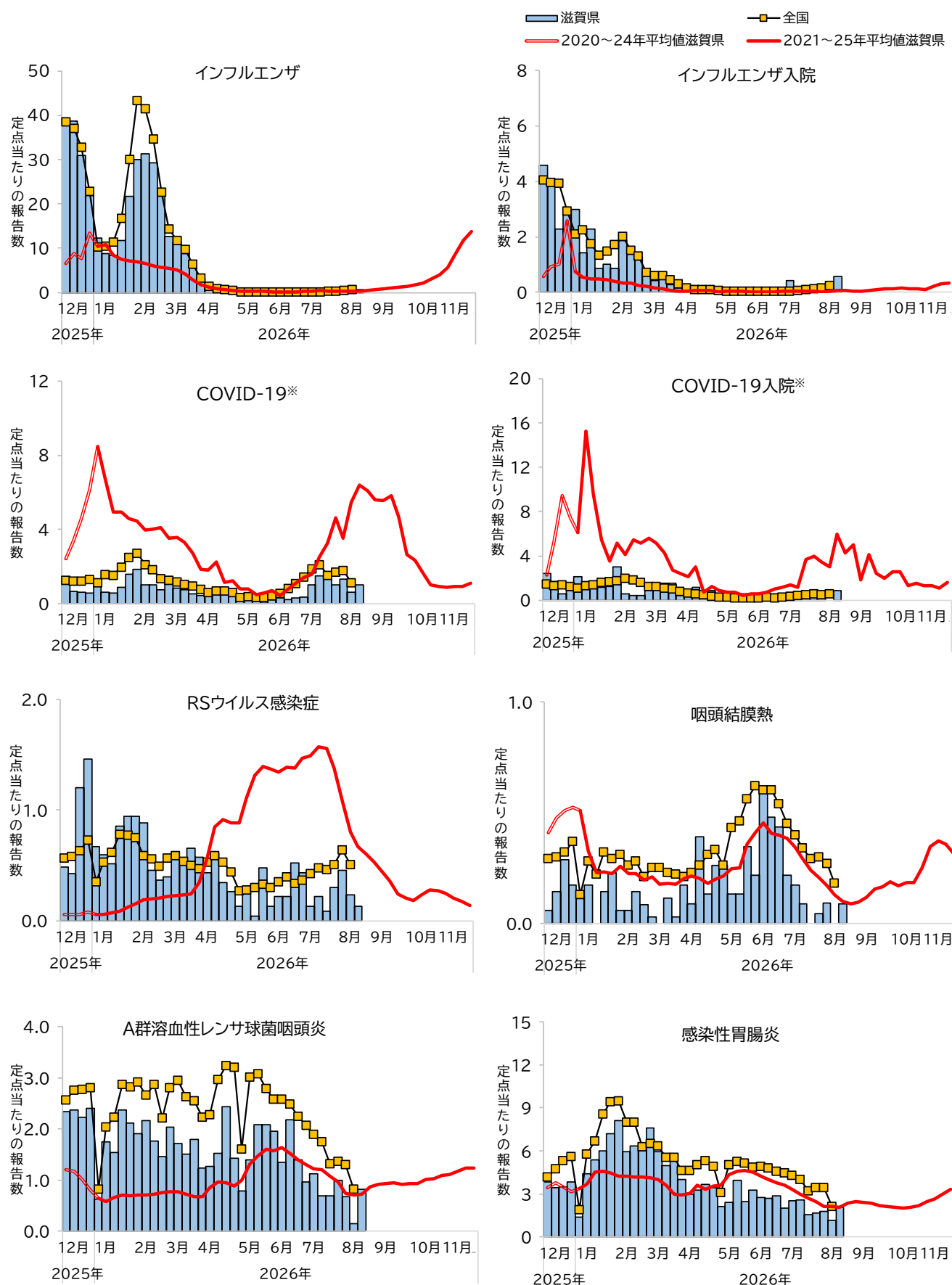
「-」: 報告なし

小児科定点 (23医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	3	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	19	-	-	1	1	2	5	2	-	1	1	1	4	-	1
感染性胃腸炎	48	1	5	4	6	1	5	3	6	4	1	1	6	3	2
水痘	5	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-
手足口病	30	2	3	13	3	3	3	1	-	1	-	-	1	-	-
伝染性紅斑 (りんご病)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

眼科定点 (9医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

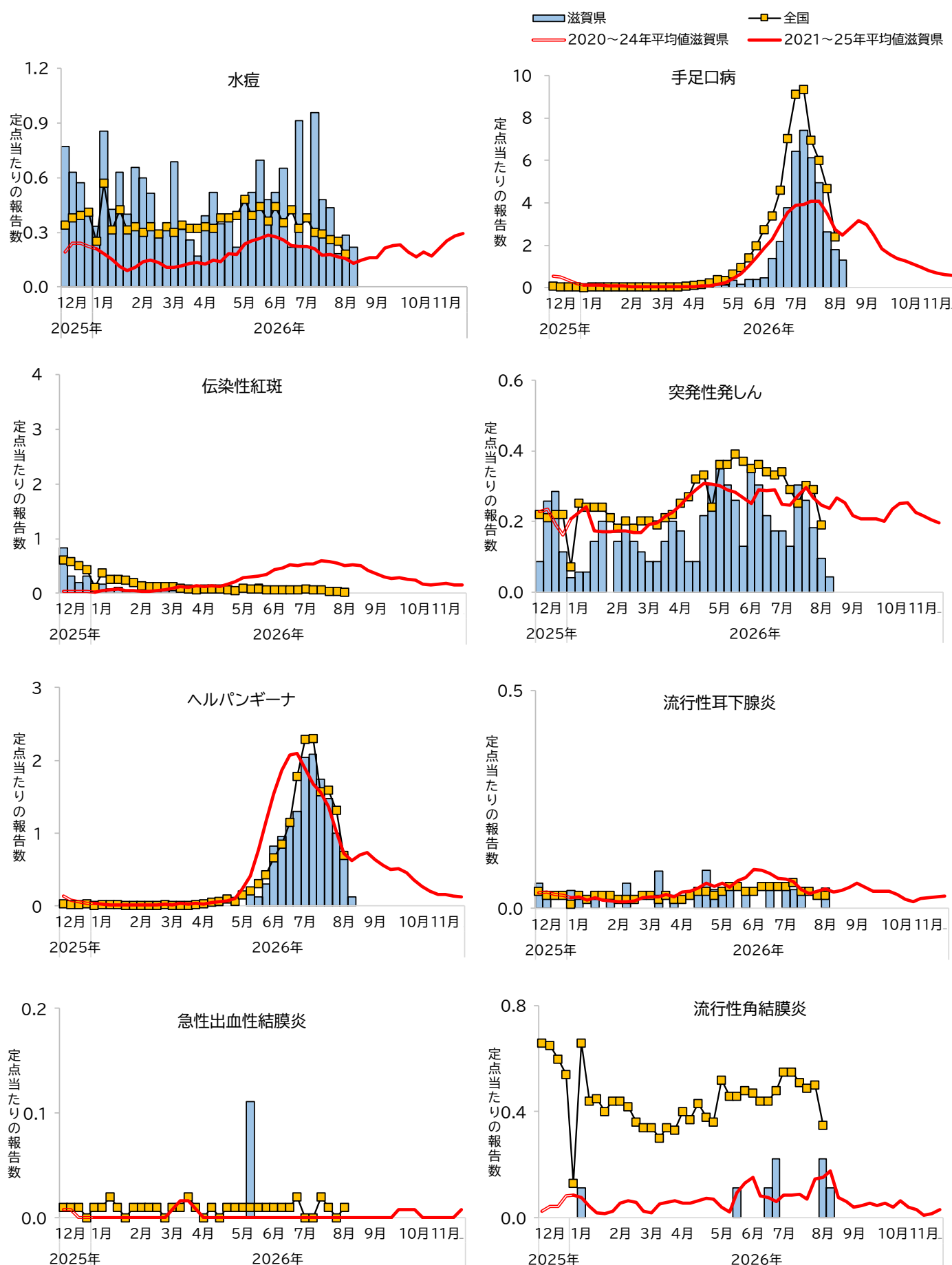
基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ入院	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
新型コロナウイルス 感染症入院	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3

4-1. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）

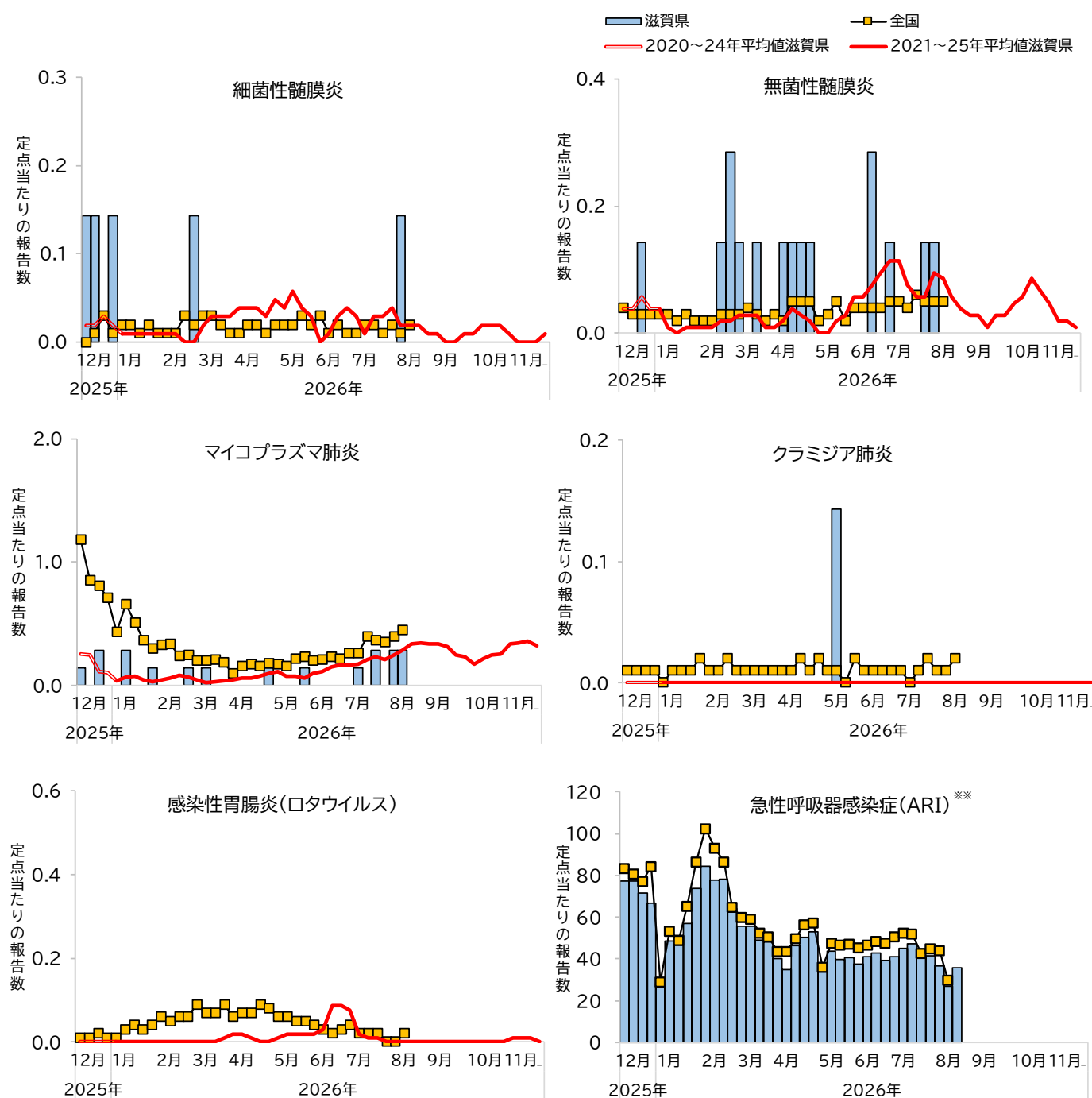


※COVID-19 は、過去5年分のデータがないため、『2020 年～24 年平均値滋賀県』の折れ線グラフは『2024 年』の値、『2021 年～25 年平均値滋賀県』の折れ線グラフは『2025 年』の値を掲載しています。

4-2. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）



4-3. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）



※急性呼吸器感染症(ARI)は2025年第15週から報告が始まったため、過去5年のデータ(折れ線グラフ)はありません。

5. 病原体検出情報

(1) 病原体定点検出情報（検出された病原体からピックアップしてお知らせしています。詳細は[月報](#)・[病原体情報](#)に掲載しています。）

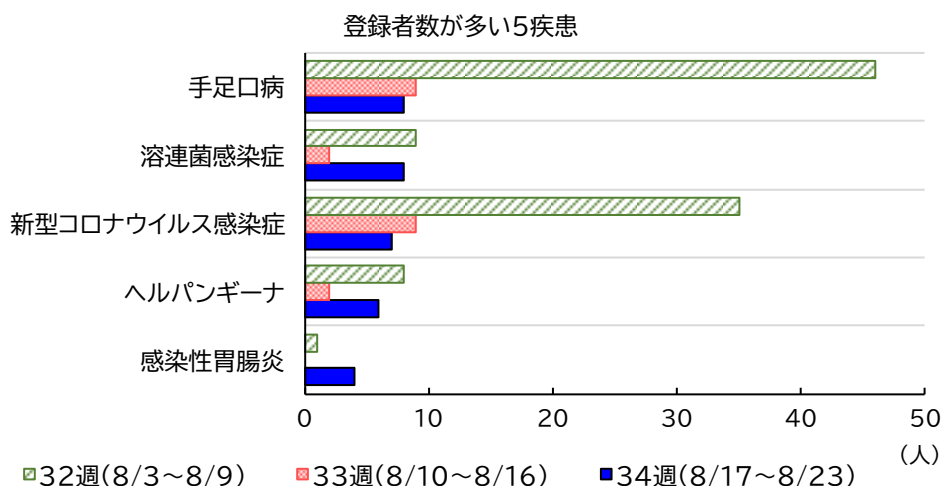
- ・第30週～第33週採取の複数検体からコクサッキーウイルスA6型が検出されています。（手足口病、ヘルパンギーナ、上気道炎、下気道炎）
- ・第32週～第34週採取の複数検体からパラインフルエンザウイルス1型が検出されています。（上気道炎、下気道炎）
- ・第33週採取の検体からインフルエンザウイルスAH1pdm09亜型が検出されています。（インフルエンザ）

(2) 定点以外の病原体検出情報（衛生科学センター等で検査した病原体に関する情報）

- ・特記すべき病原体検出情報はありません。

6. 今週の学校等欠席者・感染症情報システム（保育園サーベイランス含む）概況（滋賀県）

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報システム（https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php）へ毎日入力いただいています。入力いただいたデータを集計して掲載しています。



7. 参考情報

【**tableau public**】 県内の全数把握疾患および定点把握疾患の報告状況について、詳細を公表しています。
<https://public.tableau.com/app/profile/.49137914/vizzes>



【全国情報】

- 『感染症発生動向調査 週報 (IDWR)』 <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>
- 『病原体検出情報 (IASR)』 <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/iasr/index.html>
- 『インフルエンザ様疾患発生報告 (学校欠席者数)』 <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/jp/inf/school/flulike.html>

【届出対象疾患・届出基準】

『感染症法に基づく医師の届出のお願い』

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

- 滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。

- 本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。

滋賀県感染症情報センターHP：<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/>

